

科目名称	中国語Ⅱ				ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)	
英文科目名称	ChineseⅡ				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)	
科目コード	531335	授業形態	演習	単位数	2				
教員氏名	三好 慎一郎		年次配当	2年次	後期	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
実務経験教員担当	有・ (無)		アクティブラーニング		有・ (無)				
授業概要及び授業方法	この授業では、中国語（漢語）の基礎の習得を目指します。中国語の中でも私たちが学ぶのは中華人民共和国の共通語である「普通話（プートンホワ）」です。正確な発音を身につけて中国語をマスターすればより多くの人とコミュニケーションがとれるようになります。日本人が中国語を学習するとき、文字、文法、読み書きの習得はわりと簡単ですが、発音はいたって難しいです。この授業ではシャドウイングを取り入れ正確な発音を身につけ、更なる向上を目指します。また、この授業を通して65少数民族や華僑、華人の中華社会の多様性にも興味をもち異文化に対する基礎知識をつけることを目指します。中国語検定試験の受験対策も行なっていきます。								
関連する科目	中国語Ⅰ				卒業認定(学習成果)との関連		②, ④		
授業計画	1. 授業ガイダンス 復習 2. 第6課 料理を注文 発音練習 3. 第6課 助動詞、語気助詞の用法 4. 第7課 ホテル予約 中国語検定試験対策① ヒアリング練習 5. 第7課 中国語検定試験対策② 6. 第8課 道を尋ねる 中国語検定試験対策③ ヒアリング練習 7. 第8課 中国語検定試験対策④ 8. 第9課 商店街 DVD（中国の風俗習慣） 9. 第9課 ヒアリング練習 10. 第10課 診察 DVD（中国の風俗習慣） 11. 第10課 二重目的語の用法 12. 第11課 試合観戦 13. 第11課 動量補語、反復疑問文の用法 14. 総復習 15. 構文総まとめ								
授業時間外の学習	予習 「授業内で指定したページを事前に熟読し、次回の講義内容を把握する」（30分程度） 復習 「授業の開始時に前回の授業内容に関する小テストを実施します。復習して次回の授業を受講して下さい。（1時間程度）」								
授業の到達目標	中国語検定試験4級～3級レベルの中国語を身につけることができる。 中国語で自己紹介や初歩的なコミュニケーション能力を身につけることができる。								
課題に対するフィードバック	学生の課題レポートに対して、教員が修正事項等をアドバイスする。最終的に、レポートを作成し、提出します。				評価方法・基準		小テスト（30点）課題レポート（10点）試験成績（60点）総合評価		
テキスト	初級中国語 オリンピックへようこそ 会話編 徐 送迎 著 出版社：朝日出版社								
参考書	「中国語文法」 小川郁夫 著 出版社：白帝社・・・希望者は購入（自習用）								
備考	授業があるときは、必ず予習・復習を忘れずにすること。授業には積極的に参加、一つでも多く学んでやるという意気込みで望んでほしい。遅刻は20分までとし、それ以降は認めない。								